（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 防災情報の提供に向けた検討の取組みについて |
| 日時 | 平成29年1１月６日(月)　1３時00分　～　1４時１0分 |
| 場所 | 大阪市役所 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：池末特別参与  (職員等)：  大阪府危機管理室災害対策課長補佐等、  　副首都推進局事業再編担当課長、課長代理 |
| 論点 | ○防災アプリの機能について |
| 主な意見 | ・南海トラフ地震を想定した場合、「命を守る」避難行動につなぐために、被害想定明示により危機感覚に訴えることは有効。特に津波・火災の各被害想定の構成要因に注目。  ・防災アプリの段階的な開発に合わせた、検討項目の洗い出しが必要。 |
| 結論 | 特別参与の意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 副首都推進局 |